

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	地域密着型サービスは、地域との関わりを持つ大切さが謳われている。友好的会議を持たれているので、次は是非年6回開催できるように期待したい。	概ね2ヶ月に一度の運営推進会議の開催(年間6回の実施)を行い、民生委員等の参加協力を得て、より良いグループホーム運営を目指していく。	・(短期目標)2ヶ月に一度の運営推進会議の開催。民生委員等の参加でおこなっていく。 ・(長期目標)運営推進会議参加者の様々な意見を運営に活かし、より良いグループホーム運営に取り組んでいく。	6～12ヶ月
2	35	災害の準備が色々な場面を想定して考えられていることは十分伺えるが、さらに地域の参加を呼び掛けて、理解と協力を得る取組も考えられたい。	地震を想定した避難訓練の実施。普段より災害意識をもちグループホーム内の環境整備に取り組む。運営推進会議で地域と協働した災害体制の構築を図っていく。	・(短期目標)運営推進会議で災害における課題の抽出と取り組みと協力対策の話し合い。 ・(長期目標)地震や津波等先の震災における教訓をはじめ考える様々な災害に対する訓練の実施。	6～12ヶ月
3	52	利用者のなかには収集癖があり、対策に苦慮している事は十分理解できるが、室内の装飾も工夫されて利用者の生活歴などの演出が望まれる。	共用の空間では生活感や季節感を盛り入れて居心地よく過ごす為の工夫をし、居室においてもその人らしさの演出をすることで、居心地よく自分の部屋だという認識を持てるようにする。	・(短気目標)生活感や季節感を感じられる雰囲気作り。 ・(長期目標)家族様の協力を得て、居室のその人らしさの演出をする。	6～12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。